

キンボール・スポーツ・クラブ

キンボールは直径12cm、重さ1kgのボールを使い、ヒップ(サーブ)やレシーブをくり返しながら点数を競うスポーツ。1980年代にカナダで考案された世界に広がった。「キノ」英語の「キネシス」の略で運動感覚」の意味。

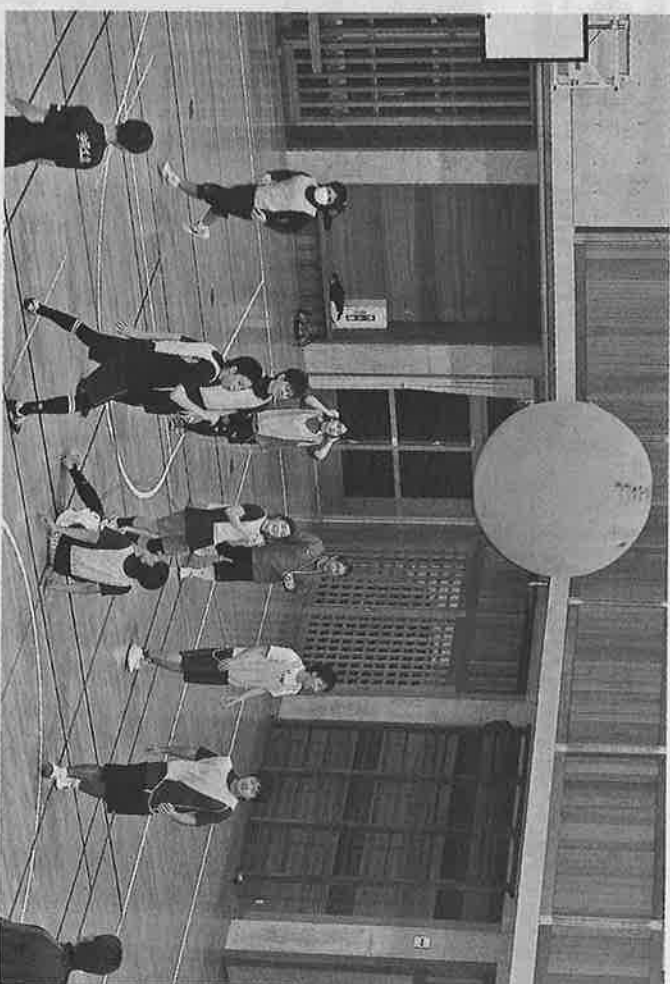
ゲームは4人2組の3チームで行うのが基本。ルールに柔軟性があり、参加者の年齢、体力、経験などによって変更できるため、小学生から年配者まで、幅広い年齢層で楽しむことができている。この点が世界で愛好者が増えている要因らしい。「小学校低学年からできるの、レクにも適しています」と、同クラブの柴野元康行部長は話す。

クラブのメンバーは現在15人ほどで、中学1年生から48歳までとやはり年齢層は幅広い。毎週金曜日の夜に那覇市の大道小学校体育館で活動している。ボールは大きめの割に軽いので、風の影響を避けるため体育館は閉め切ってゲームを行う。初心者でも楽しめて、爽やかな汗がかかる。3月2日には那覇市民体育館で第9回沖縄オープン・キンボールスポーツ大会も開催されるという。

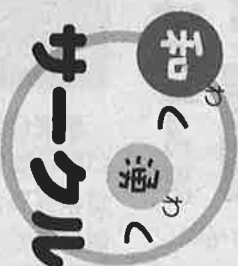


年齢も性別もバラバラだが、みなでいっしょに楽しんでいる

ルール柔軟に皆で楽しむ



3チームでゲームを行うというめずらしいスポーツ。クラブでは新規メンバーも募集している
■問い合わせ先/キンボール・スポーツ・クラブ(電話=090・8291・7377 担当:柴野元)



—33—

当コーナーで紹介するサークルを募集中です。ほーむぶらざーサークル紹介担当まで、お手紙(〒904-2234 うるま市州崎7-14)やメール(home@jpress.co.jp)、FAX (098・934・6677) でご連絡ください。